

川崎市発表
「鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能に
関する基本方針」(案) に対する
公開質問状への回答のまとめ

鷺沼駅前再開発と区役所移転を考える会

共同代表 秋好 賢一

共同代表 小久保善一

川崎市発表の「鷺沼駅周辺再整備に伴う公共機能に関する基本方針」(案)に

対する公開質問状の回答のまとめ

2019年3月26日

鷺沼駅前再開発と区役所移転を考える会

1、この回答のまとめは、川崎市議会議員選挙宮前区立候補予定者からの回答をそのまま掲載しています。

2、質問状を発送した方は、下記の方々です。(13人、敬称略・順不同)

(自民) 石田康博 矢沢孝雄 浅野文直 (立憲) 織田勝久 藤永 忠

(公明) 田村伸一郎 山田晴彦 (共産) 石川建二 佐藤純一

(ネット) 大西いづみ

(諸派・無所属) 添田 勝 坂巻良一 中本 誠

※なお小長井氏は質問状を発送する時点で住所を「会」として把握できていなかった為質問状を送っていません。

3、回答について

①回答をされて来た方は、下記の方々です。(7人)

石田康博 矢沢孝雄 石川建二 佐藤純一 大西いづみ 添田勝 中本誠

②質問に答えた方(4人)

質問1.「基本方針(案)」は、区民多数の合意を得られていると思われませんか?

①得られている 0人

②得られていない 石川建二 佐藤純一 中本誠

③わからない 添田勝

質問2.「基本方針(案)」では、区役所・市民館・図書館を移転させるとありますが、このことについてどのようにお考えですか?

①案の通りすすめてよい 0人

②見直しが必要 石川建二 佐藤純一

③その他 添田勝 中本誠

質問3. 質問2のご回答についての理由をご説明ください。

回答者7人全員が文書を寄せていますので、別紙に紹介します。

文書による回答 1

(敬称略・順不同)

石田やすひろ

アンケートを頂き、ありがとうございました。また、日頃からご指導頂き、感謝申し上げます。さて、基本方針（案）につきましては、これまで私ども自民党川崎市議団の代表質問や一般質問で取り上げ、鷺沼駅周辺整備に伴う公共機能の検討状況について市議会の場で確認してきました。今後も、地域の声を的確に捉えた上で、建設的な議論を行っていく事が重要だと考えています。我々、宮前区民にとって明るい未来につながるよう、議論が必要だと考えています。今後も、引き続きご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

矢沢たかお

平素より、地域社会へのご活動厚く御礼申し上げます。早速ではございますが、書面にてお問合せ頂きました件に関し、当方の考えを記載致します。尚、貴団体の質問項目には馴染まない部分もある為、本書面での回答とさせていただきます。

記

本基本方針（案）策定に向けては、これまで市民意見の把握を目的とした各種取組み（区民アンケート、まちづくりフォーラム、ワークショップ、関係団体等ヒアリング等）が行われてきました。当方も出席をさせて頂き、多くの貴重な市民の意見を直接伺う中で「さぎぬまプロジェクト」に対し、様々な思いやご意見があることを認識しているところです。三施設移転は宮前区の核を作り出す側面がある一方で、多くの区民が懸念している大規模災害時の対応、鷺沼駅周辺の交通渋滞、公共施設が遠くなってしまい、交通アクセスに問題がある地域に対する配慮や跡地の活用など、本基本方針（案）では、いまだ行政の考えが不透明なところが多いと言わざるを得ないと考えております。加えて、これまで多くの時間を割き、市民の皆様にご協力頂いた各種取組み結果が、本基本方針（案）にどのように反映されているのかが分かりにくい点も、納得感を欠く要因の一つとなっていると考えております。

皆様方のご意見も含めた多くのパブリックコメントを受け、今後どのような基本方針が示されるのかを注視することは勿論、改選後の市議会等を通じて、山積する問題に対する市の見解を明らかにすると共に、現実的な解決策に向けて議論を積み重ねていく所存です。

文書による回答 2

(敬称略・順不同)

石川建二

①区民の生活に深く関わる区役所・市民館・図書館の移転には、少なくとも区民の合意が必要と考えます。「合意はあるのか」との質問に、市長は「地域や年代、ライフスタイル等により、多様な考え方・とらえ方があるものと認識している（市長・3月議会答弁）」と答えざるを得ないように、区民合意が整っていると言える状態ではありません。

②再開発の全体像が示されていない中で、移転問題だけを判断する事自体、おかしな話だと思います。何階建てになるのか？住宅は何戸整備されるのか？複合施設の問題は？など、区民が判断できる情報をしっかり提供して、区民が判断できるようにすべきです。

③宮前区は36年目を迎え、人口も1.5倍となりました。移転する場合の施設規模について、同規模としていますが、現在の施設も手狭で、現在ある施設をわざわざ廃止するのは、もったいないことです。川崎市は、他都市との比較でも図書館・市民館の数はすくなく、川崎市の中でも、宮前区は施設が少なく、区民に不便を強いています。現在の施設は、存続させ、鷺沼には、新たに図書館・市民館・そして区役所支所を整備すべきです。

④区役所の鷺沼への移転について、予定されている周辺の道路は、盛り土による軟弱土壌が多く分布する地質で、大規模災害を想定した場合、道路地盤が線路側に崩れる危険性が指摘されています。災害時を想定した場合、現在の区役所の方か、その機能を果たせるものと考えます。

佐藤純一

防災や費用の面を考えて、現在の場所に区役所・市民館・図書館を残し、鷺沼周辺には、不足している会議等のできる公共施設や図書館を作り、向丘、鷺沼、野川には区役所支所を設置し、宮前区全体が便利になるまちづくりを進めていくべきだと思います。

文書による回答 3

(敬称略・順不同)

大西いづみ

今回の計画については、鷺沼の再開発と区役所の老朽化による移転か建て替えかの検討が時期的に重なり、多くの混乱をまねいてと思います。

宮前区は交通不便地域も多く、山坂もあります。今後、人口が減り高齢社会に突入していくことは明らかです。すべての人が満足する計画になることは難しいですが、住みやすいまちにしていく為に、まだまだ検討しなければならない課題について、住んでいる人が声を出し、行政は協力していくべきです。

添田 勝

引き続き市民意見を収集中です。

中本 誠

区民の利便性が総合的に高まることが基本的な移転の条件だと考えます。

アクセス面では、バス便などの路線の見直しを検討する必要があります。

車でのアクセスの場合、駐車場の確保や交通渋滞に対する対策が必要とかがえます。また、移転の場合は跡地の具体的な利用方法の提案が必要と考えます。